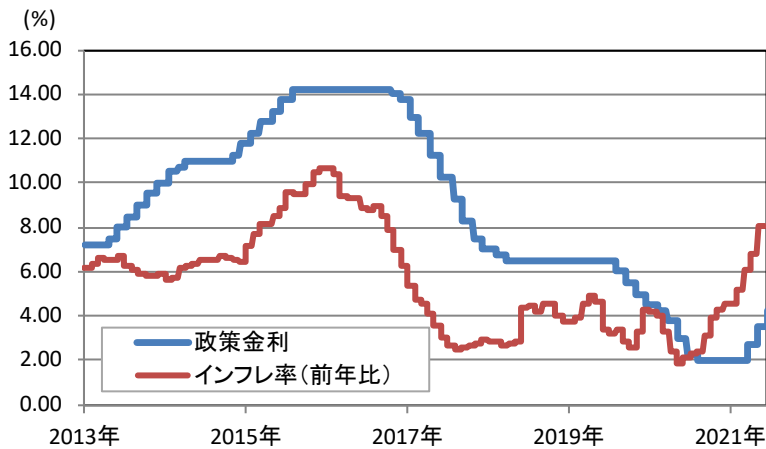


ブラジルの政策金利の引き上げについて

2021年6月16日（現地時間）、ブラジル中央銀行は、COPOM（金融政策委員会）において、Selic（政策金利）を0.75%引き上げ、年率4.25%とすることを決定しました。

ブラジル中央銀行は、市場の予想通り3会合連続で利上げを実施しました。声明では、世界的な見通しについて、主要中央銀行は経済の停滞を避ける為に金融刺激策の長期継続を示唆しているが依然として不確実性が高く、市場においてインフレ・リスクが議論され始める等、新興国にとっては厳しい環境となる可能性があるとしています。ブラジルの経済指標は予想以上に改善が続いていることなどが指摘されており、今後も利上げが続く見通しです。

ブラジルの政策金利とインフレ率の推移
（2013年1月1日～2021年6月16日）



ブラジルの政策金利と変化幅

日付	政策金利 (%)	変化幅 (%)
2020年6月17日	2.25	-0.75
2020年8月5日	2.00	-0.25
2021年3月17日	2.75	0.75
2021年5月5日	3.50	0.75
2021年6月16日	4.25	0.75

* 政策金利: Selic を使用。

* 出所: ブラジル中央銀行、ブルームバーグのデータよりBNPパリバ・アセットマネジメント株式会社作成

本資料のお取り扱いにおけるご注意

- 本資料はBNPパリバ・アセットマネジメント株式会社が上記の時点に作成したものです。特定の金融商品の取得勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料における統計等は、当社が信頼できると思われる外部情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。
- 本資料中の情報は作成時点のものであり、予告なく変更する場合があります。